

2019 年度 3 月 定例観察会報告書

世話人代表 遠藤ちか子

日 時	2019年3月2日 9時30分～12時30分		作 成:2019年3月5日	
探 鳥 地	ひよどりごえ森林公園		報告者:山根伸二	
参加人数	在校生 16名	顧 問 2名 特別相談役 1名 相談役 1名	総計20名	天 候:晴れ
観察コース	9時30分管理事務所前に全員が集合。メインゲートから北大園路→水辺のコーナー森林北山頂(289M)→花木展望コーナー→北大園路→管理事務所解散→しあわせの村日本庭園(昼食)→堂坊池			
観察概要	<p>土曜日なので砂防ダム建設の業者が来てないと思っていたが車多く満杯状態になったが、何とか駐車できた。まず、世話人代表の遠藤さんから開催のあいさつがあった後、堀池顧問からの今日観察でみることが出来るであろう野鳥の説明や、ひよどりごえ森林公園は近くにありながら非常に見晴らしがよく南から北に行く鳥たちの通り道にもなっているし、53haの広さを誇り18,000本の植栽があり、鳥の生息数も多い、身近な里山としてあるのでこれから関心を持ってくださいとの話の後出発。ジョウビタキや、ヤマガラの声を聴きながら地面を見るとオオバヤシャブシの実(小さな種が130ぐらい入っている)がたくさん落ちていた。カシノナガキクイムシの被害で穴の開いた木を見ながら花木展望コーナーで神戸市内の展望をしばし楽しんでいると、トビが悠然と円を描きながら頭上を舞った。来た道を引き返し、事務所前で鳥合わせを行い一応の解散。その後しあわせの村日本庭園で昼食の後(そこで初めて5メートル手前にジョウビタキを発見)。残りのメンバーは堂坊池に向かう。シメが見られたとのこと見たかったです。</p> <p>観察できた鳥たち</p> <p>見た ウグイス、エナガ、キジバト、コゲラ、トビ、ハシブトガラス、ヒヨドリ、メジロ、ヤマガラ。</p> <p>聴いた シロハラ、ウグイス 計11種</p> <p>ジョウビタキ、オンドリ、カワウ、カイツブリ、カワセミ、ツグミ、カワヒラ、ハクセキレイ、シメ。 (しあわせの村) 計9種</p>			
感想	<p>暖かい春のような日差しの中、ゆったりとした探鳥会が出来ました。オオタカとハイタカの特徴の違い、ツグミや、ヒヨドリが楠の実をよく食べることなど顧問、相談役から伺いながら観察ができたこと、がよかったと思います。</p>			



頭上をゆったりと楽しんでいるのか、
私たちが狙っているのか？



私も仲間に入れてください